

臨床研究の名称	乾癬合併間質性肺疾患症例に関する多施設共同後方視的研究
研究責任者の所属・氏名	呼吸器内科 部長 馬場 智尚
研究の概要	【目的】 乾癬は全身の皮膚に大小の境界明瞭な紅斑局面が多数見られ、その表面に鱗屑が付着する炎症性皮膚疾患です。関節炎や間質性肺疾患 (Interstitial Lung Disease: ILD) を合併することがあり、その場合は集学的治療を要します。乾癬に ILD を合併した場合、関節リウマチなどの膠原病と同じく、乾癬に起因するものと考えるか否か、必ずしも定まっていません。また、ILD の組織学的検討も十分に行われていないため、ILD と乾癬の因果関係を議論する情報も限られているのが現状です。 この研究では、乾癬を合併した間質性肺疾患の臨床・画像・病理所見を検討し、その特徴を明らかにします。 【対象患者】 2000 年 1 月から 2026 年 4 月の間に当センターで外科的生検またはクライオ生検により診断された乾癬を合併した間質性肺疾患の患者さん 【方法】 診療の過程で得られた下記情報を個人が特定できない状態にした上で、国立病院機構近畿中央呼吸器センターに集積し、呼吸器内科医・放射線科医・病理診断医による検討を行い、乾癬を合併した間質性肺疾患の特徴等を明らかにします。 【使用する試料・情報】 臨床情報（年齢、性別、身長、体重、呼吸困難度、病歴に関する情報など）、各種検査結果（採血、呼吸機能、血液ガス所見、6 分間歩行試験、心臓エコーなど）、胸部レントゲンや CT の画像データ、バーチャル病理標本データ、治療や経過、急性増悪、乾癬に関する所見など。 診療中に取得されたものであり、研究のために新たな検査等はいりません。 【提供の開始予定日】 2026 年 7 月（神奈川県立循環器呼吸器病センターでの研究実施の許可日から）開始予定 【研究代表者および所属機関】 国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター長 新井 徹 【共同研究機関】 国立病院機構近畿中央呼吸器センター

	公立陶生病院 神奈川県立循環器呼吸器病センター 【研究協力者】 近畿大学、東北大学病院、埼玉県循環器・呼吸器病センター、徳島 赤十字病院、神戸大学医学部附属病院
問い合わせ先	呼吸器内科 部長 馬場 智尚 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター 電話番号 045-701-9581 （代表）

2026 年 7 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただけましたら、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。